

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	緩和ケア病棟における予後予測が困難であった死亡症例における共通点
研究責任者（所属名）	今村果奈代
本研究の目的	予後予測が困難であった死亡症例の実態を把握することで、その割合や共通する症状や病態といった、何らかの患者からの死亡前のサインを得ることができると考えられます。そのサインからこれまで以上に最期の時を把握し、家族が後悔しない看取りにつなげたいと考え本後見的研究を計画しました。
調査データの該当期間	2022年3月倫理審査委員会認可後から 2022年7月まで
研究の方法 (使用する試料等)	2020年7月1日～2021年6月30日の間に緩和ケア病棟を退院された方。 利用するカルテ情報：診療録を遡ってデータを収集し、症状の有無や相関を調査します。調査項目は以下になります。 <ul style="list-style-type: none">・ ID、年齢、性別、原疾患、入院日数・ 不整脈 有・無・ 検査値 K値・ 胸痛、突然の呼吸困難、胃部不快感、嘔気、腹部の張り感、腹痛、筋性防御、頭痛、悪心・嘔吐・ 凝固能・ 抗凝固剤内服の有無・ PE または DVT の既往・ 長期臥床または最近の手術・ 心拍数 100/分以上・ 血痰の有無・ D ダイマー値の上昇・ 化学療法前の血小板数 ≥ 35 万/μL・ Hb 値 < 10 g/dl またはエリスロポエチン製剤の使用・ BMI ≥ 35 kg/m^2・ 感染の有無

	<ul style="list-style-type: none"> ・意識障害 ・徐脈 ・血圧上昇 ・呼吸数の減少
個人情報の取り扱い	<p>利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	<p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
お問い合わせ先	<p>電話：0954-43-1120 (代表) 担当者：管理課長</p>
備考	